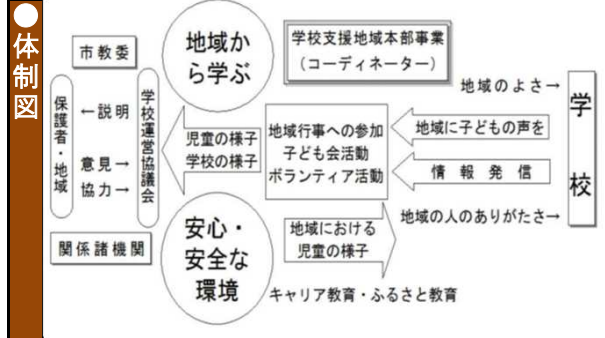


三地域のよさを生かした地域と共にある学校づくりを

秋田県にかほ市		●活動名 院内小学校地域学校協働本部			●関係する学校名 にかほ市立院内小学校		
協働活動開始年度	平成 27 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	7 学級	のべ児童・生徒数	152 人
活動区分	学校支援活動	—		地域人材育成			
	地域未来塾	放課後子供教室		—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数		配置人数			
	1人	—		3人			
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携			
	平成27年4月27日設置	—	51人	無			
参考URL	https://www.fureai-cloud.jp/nikaho-innai-e						
●連絡先	にかほ市教育委員会 生涯学習課			☎ 0184-38-2171			



●活動の概要・経緯

- コミュニティ・スクールとして4年目を迎える。学校運営協議会が母体となり、地域学校協働本部、地域、保護者が連携して、教育目標である『夢に向かって学び、共に伸びゆく子どもの育成』に向け、実践を重ねている。
- 地域人材による、俳句教室(5・6年生)、田植え・かかし製作・稲刈り・餅つき(5年生)、生活科での昔遊び(1・2年生)、そろばん(3年生)、福祉体験(4年生)、読み聞かせ・太鼓クラブ(月2回)が行われている。
- 「地域を学ぶ」と称して、ふるさと写生会、小出ウォッチング(なべっこ遠足)、院内ウォッチング(史跡見学)、釜ヶ台番楽や獅子ヶ鼻温泉散策等において、地域の特性を生かした学びを実践している。
- 放課後子ども教室「キッズユートリック」は、学童保育クラブとの連携により月1回程度開催され、土曜日事業として、市スポーツ推進委員事業や冬休みに開催される『子どものつどい』など、特色ある活動が行われている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①地域から学ぶ…地域コーディネーターのコーディネートにより、多様な学校支援活動が展開されている。
- ②安心・安全な環境づくり…地域団体・組織や地域住民等、多様な主体の連携により、登下校の見守り、あったか声かけ運動、入学記念植樹、通学路の安全確認、集落と協働した美化・栽培活動等に取り組んでいる。
- ③学ぶ機会の充実…院内学童保育クラブとの連携による放課後子ども教室「キッズユートリック」は、地域の特色を生かした、子供の興味・関心を踏まえた活動を実施しているため、参加者も多い。

【実施に当たっての工夫】

- ①コーディネート機能…米作りに関する活動、太鼓・箏等の和楽器体験等の「地域の人から学ぶ」活動では、地域コーディネーターが地域人材と学校をつなぎ、各学年の学習内容や日程等の企画・調整を支援している。
- ②多様な活動…統合前の旧小学校を活用した遠足や、3地域のよさに気付く目的で行われる写生大会、鮭の放流活動など、子供が地域のよさや特色に気付く学習活動を多く取り入れている。
- ③継続的な活動…「なべっこ遠足」や「いんない祭り」は、上学年が主体となって計画・実行し下学年をリードする取組として定着しており、上学年の成長や下学年の憧れにつながっている。活動の継続により、児童一人一人の心の成長とふるさとを支える一員である自覚を育んでいる。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- 事業全てが秋田を支える人づくり、「地域の役に立つ人になりたい」をゴールとし、3地域(院内・小出・釜ヶ台)のよさを生かした地域と共にある学校運営ができています。
- 「こいでんびっく」「なべっこ遠足」「いんない祭り」など学校行事を地域住民が支援しており、特に「いんない祭り」は地域の行事との同日開催により、住民と教職員の垣根も低くなった。
- 地域学校協働本部は、教職員にとって創造的でワクワクする授業づくりに、なくてはならない組織となっている。
- ふるさとの「ひと・もの・こと」と関わる豊かな教育活動の推進により、子供たちは地域のよさや地域の方々のありがたさに気付き、地域の役に立つ人になりたいという思いが育まれている。

●その他

2度にわたる学校統合(平成22、27年)を経て、“みんな(児童・教職員・保護者・地域住民)で新しい学校を創っていこう”を合い言葉に、3地域のよさを生かした地域と共にある学校運営を目指しています。



五島まさを先生 絵画教室



にかほ 獅子ヶ鼻 温泉散策